

令和3年度の事業報告書
令和3年5月1日から令和4年4月30日まで
特定非営利活動法人 ななしんぼ

1. 事業の成果

・以下の事業を実施した。

2. 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係わる事業

定款の事業名 (特定非営利活動事業)	事業内容	事業詳細	実施日時	実施場所	従業者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額
1. 地域の定住促進につながる相談窓口やサポート事業	ビジターセンター運営事業／視察対応	①空き家情報や就労情報など移住に必要な情報のワンストップ化・活動日(292日)／相談件数(313件) ②地域情報誌の編集・制作: 発行(年12回)／地域の団体と連携し、編集会議の実施(24回) ③地域視察＝他団体との連携: チームまちや 視察・案内(2回)／高鷲さんさんハウス 視察(8月)／バイオマス見学対応(11月)	4月～3月	郡山市明宝	2名	明宝の取り組みに関心のある他地域住民	3,853,278
	地域の魅力発信・調査	地域の魅力を発信する「地デザイン」の推進: ①月刊めいほうの発行・情報発信によるUターン促進(毎月800戸配布・市外の若者14名に送付)／めいほう出版との連携 ②トンネル記念冊子制作(明宝地区全戸配布)	随時	郡山市明宝	3名	農山村暮らしに関心のある都市住民、及び、明宝800世帯	
	市民協働センターサブセンター運営	①相談日の開設(12回) ②イベント・運営会議・連絡会議等への参加(2回)	随時	郡山市明宝	3名	農山村暮らしに関心のある都市住民、及び、明宝800世帯	
2. 空き家の管理運用及び有効活用に係る事業	空家管理	①ふるさと栃尾里山倶楽部 住宅管理 家主と借主の調整・借主への空き家利用方法のレクチャー(5回) ②ななしんぼシェア工房管理	通年	明宝気良、二間手地区	3名	明宝地域住民	147,278
	空家活用 受付代行	①二間手 古民家・源右衛門の活用:anoter home gujo他(3回利用) ②二間手 ものづくり工房の活用: ③ワークショップや勉強会等(79回利用)	通年	明宝地域	5名	明宝地域住民／農山村暮らしに関心のある都市住民	
3. 集落活動支援及び集落の支援に係る人財育成を図る事業	(1)実践隊事業	他団体の実践隊との協働: 地域情報誌『月刊めいほう』を発行	4月～3月	明宝地域	3名	明宝地域住民及び明宝に関心のある都市住民	0
	(2)地域資源活用事業	地球環境基金助成)資源を活用したワークショップ及び商品開発／地域内サプライチェーンの構築	4月～3月	明宝地域	4名	明宝地域住民及び明宝に関心のある都市住民	0
	(3)明宝中学校 中学生図書集作成	明宝中学校・明宝公民館・NPO法人ふるさとめいほうとの協働: 冊子制作・印刷	6月～2月	明宝地域	3名	明宝地域の中学2年生及び地域の お年寄り、父兄	179,404
	(4)チャレンジ事業	①ミキ塾の年間実施(授業月4回延べ71名)・中高生対象の塾及び小学生向けそろばん塾 ②地域材を活用した商品開発支援、販売方法の検討、道の駅販売支援(ikeno mondo／kotiti) ③若手農家や作り手の支援、販売実験の場の提供(マルシェの企画)	通年	明宝二間手	4名	郡上地域住民	0
4. 地域づくり団体等の事務支援に関する事業	(1)明宝山里研究会受付代行	①情報発信サポート(HPの更新、チラシの作成、印刷等) ②薪販売受付代行(対応件数63件) ③イベントのサポート(もくもく市場)	通年	明宝二間手	3名	薪ストーブユーザー及び森に関心のある都市住民	183,813
	(2)地域団体事務・経理代行	①交通安全協会 発送・経理代行 ②長良川カンパニー 会計に関する相談対応 ③食と体験の国めいほう 会計に関する相談対応	通年	明宝地域	2名	明宝地区住民	
	(3)明宝地域イベント・PR・ブランド化協力	①情報発信: ななしんぼホームページ・めいほうブログ(アクセス数25,481件) フェイスブック(45回投稿/平均月リーチ数 807件) ②チラシ・広報物、商品ラベル等地域広報・販促サポート: (明宝山里研究会 チラシ制作／日出雲の恵み・せせらぎ米・掛蹄米 商品ラベル出力、ノ道の駅 イベント広報支援・のほりデザイン／都上のお米プロジェクト イベント広報／めいほうブランド会議 広報／寒水掛蹄保存会 パネルの制作／明宝地区祉協 パンフレット製作／明宝ジビエ鹿革販売に関するサポート) ③生産体制づくりに関する調査(善兵衛枝の枝の活用の検討・クラウドファンディングに関する情報收取・取材・寄付金の呼びかけ)	4月～3月	明宝地域	3名	明宝地域住民及び都市住民	
5. 小水力発電や木質バイオマスなど自然エネルギーの普及に関する事業	次世代エネルギーインフラ管理	次世代エネルギーインフラ(中山間地)管理・運営業務	通年	明宝地域	3名	明宝地域住民	332,910
6. 森林資源の有効活用に関する事業	森の恵みの有効活用事業(地球環境基金)	森と命のつながりを伝える活動 ①野生鹿の皮とツノや里山・森林資源を使った商品開発(10点) ②講座やワークショップの実施:(6回) ・6/5森のお守り・ストラップづくりとカラマツの植樹(58名参加) ・6/5源流の森 焚火&木登りモニターツアー(18名参加) ・8/5夏休みこども講座にてアイスクリームスプーンづくり講座を開催(34名参加) ・8/29フセ綱づくりと箱メガネを使った川遊び(23名参加) ③11/3善兵衛枝の枝をつかった箸づくり(17名参加) ④11/3身近な森の資源を考える里山散策モニターツアー(17名参加) ⑤商品の需要調査、販売機会の創出、勉強会の開催(6回) ・5/7、5/14、5/28カゴ編み講座(明宝公民館／延べ18名参加) ・7/22、10/31木材の製材(木材市場・ななしんぼ工房／延べ7名参加) ・11/3 量り売りマルシェ(17名参加) ④フィールド調査: ・4/20 梁谷山フィールドワーク ・6/21 気良地区林道を活用したE-bikeツアー検討 ・7/19 二間手コケ玉づくりワークショップツアー検討	通年	明宝地域	5名	明宝地域及び森林活用に関心の高い都市住民及び仕事に興味のある地域住民	2,527,978
	「森家」見学	森林資源を活用したモデルハウス「森家」(薪ボイラー活用、薪ストーブ活用、50年生の木材を活用した家)見学 見学者(22名)、木材(5立米)・林内の枝など残材の活用	通年	明宝地域	2名	明宝地域及び森林活用に関心の高い都市住民	0
	7. 多様な人が集まる場づくりと運営を行う事業	MOSO塾の運営	2/10自然エネルギーに関するワークショップ(参加者 11名)	5月～3月	明宝地域	5名	明宝地域住民
コミュニティ・カフェ運用とワンディシェフの実施		①ミキの会 勉強会(延べ60人) ②個人塾の活用(週4回開講) ③会議・勉強会利用(月刊めいほう編集会議、長良川カンパニー、another home gujo、明宝山里研究会等)	利用随時	明宝二間手	6名	明宝地域住民及び都市住民	
8. その他この法人の目的を達成するために必要となる事業	メディア発信	マスコミへの情報発信等 ①新聞社 善兵衛枝取材対応	通年	明宝二間手	5名	明宝地域住民及び都市住民	0
	活動情報情報発信	ホームページ、ブログ、FBなどによる定期的情報発信	通年	明宝二間手	4名	明宝地域住民及び都市住民	0
	その他	事務所運営管理	通年	明宝二間手	4名	郡上地域住民	0
						計	7,343,350